

平成 26 年 5 月 26 日

各 位

株式会社北洋銀行

青函活性化ファンドの設立について

～北洋銀行、青森銀行が連携し官民活性化ファンドを組成～

第 1 号投資案件は、「函館のカレーと洋菓子の創業 135 年の老舗」株式会社五島軒

株式会社北洋銀行（取締役頭取 石井純二）は、株式会社青森銀行（取締役頭取 浜谷哲）、当行のファンド運営子会社である株式会社北洋キャピタル、および株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社と連携して、官民連携ファンドである「青函活性化ファンド（名称：青函活性化投資事業有限責任組合）」を設立しましたのでお知らせいたします。

またこのファンドの第 1 号案件として函館の創業 135 年の老舗である株式会社五島軒への投資が決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. ファンド設立の目的

北洋銀行と青森銀行は 2015 年度末に予定している北海道新幹線開業に向け、青函地域の発展のため平成 24 年 12 月連携協力協定を締結し、ATM 相互開放、各種共同イベント企画等で連携を深めて参りました。

今般、青函地域のより一層の活性化を図るため、官民連携ファンドである「青函活性化ファンド」を設立し、地域の活性化や地域の発展に資する企業、事業を対象として成長資金の供給や継続的な経営支援を行うなど、青函地域の事業者さまに対し、課題解決のための新たなファイナンス手法を提供します。

なお異なる都道府県（北海道と青森県）に本拠地を有する両行が連携する官民連携活性化ファンドは全国初めての試みとなります。

2. ファンド概要

名称	青函活性化投資事業有限責任組合（青函活性化ファンド）
ファンド総額	上限 2 億円
組合員構成	【無限責任組合員】 株式会社北洋キャピタル REVIC キャピタル株式会社 【有限責任組合員】 株式会社北洋銀行 株式会社青森銀行
設立日	平成 26 年 5 月 26 日
存続期間	平成 33 年 3 月 31 日まで（最大 1 年間延長）
業務運営者	株式会社北洋キャピタル REVIC キャピタル株式会社

3. 投資案件について

(1) 案件概要

ファンドの第 1 号投資先は函館の創業 135 年の株式会社五島軒に決定しました。投資額は 50 百万円。普通社債引受、期間 5 年にて投資します。

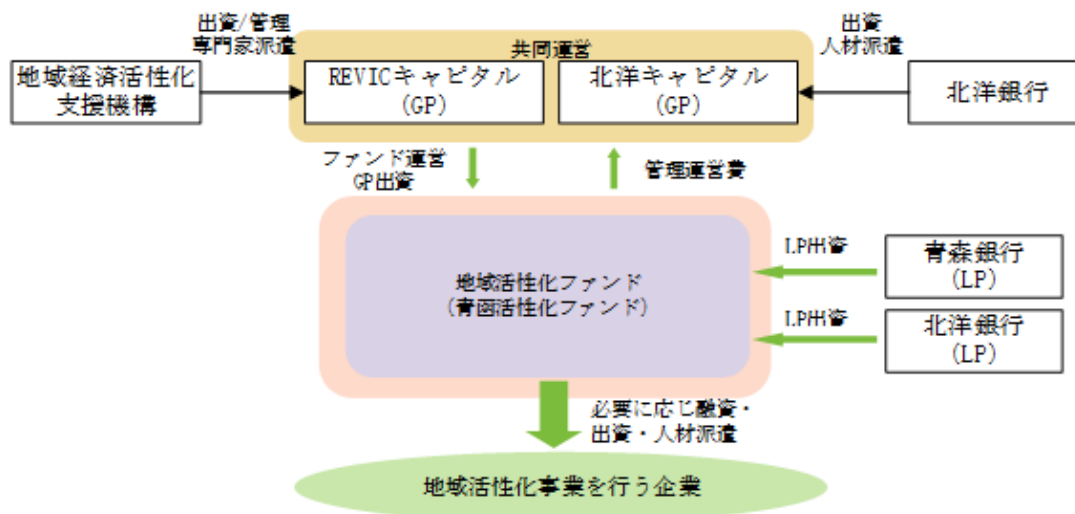
当社は独自のレトルトカレーで有名ですが、最近では青森産りんごを利用したロールケーキを開発するなど、青森産原料を利用した商品開発を積極的に行なっています。

今回の投資はこのロールケーキの販路拡大のための冷凍機導入、本店内売店の拡大等の設備投資に充当します。本件は函館屈指の老舗の青函連携商品開発案件であり、地域活性化の象徴的的案件として投資を決定したものです。

(2) 当社概要

社名	株式会社五島軒
代表者	若山 直
本社所在地	函館市末広町 4-5
設立	創業明治 12 年（1879 年）4 月
事業内容	レストラン経営、惣菜（レトルトカレー等）の製造販売 菓子・冷菓の製造販売 等

【ご参考】本ファンドのスキーム



以上